## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017年2月6日作成)

小委員会名	山留め指針小委員会		主 <b>査 名</b> :桂 豊 就任年月:2014年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (仮設構造運営委員会)		<b>委員長名</b> :緑川光正 <b>主 査 名</b> :佐藤秀人
設 置 期 間	2014年4月 ~ 2018年3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	『近接山留めの手引き』の出版。『山留め設計施工指針』(2002) の改定出版。 初年度:『近接山留めの手引き』査読対応。『山留め設計指針』本文案作成。 2年度:『近接山留めの手引き』出版と講習会。『山留め設計指針』解説案作成。 3年度:『山留め設計指針』査読および査読結果を踏まえた修正。 4年度:『山留め設計指針』出版。講習会実施(東京・大阪を予定)。		
	委員公募の有無:無		
委員構成 (委員名(所属))	主査: 桂豊 (清水建設) 幹事: 青木雅路 (竹中工務店)、石井雄輔 委員: 石丸達朗 (戸田建設)、岩田暁洋 (大成建設)、實松俊明 (鹿島建設)、 清水孝昭 (竹中工務店)、下村修一 (日本大学)、田村修次 (東京工業大学)、西口 正仁 (ジェコス)、野田和政 (前田建設工業)、平出務 (建築研究所)、元井康雄 (大 林組)、堀田洋之 (清水建設)、山下俊英 (前田建設工業)		
設置 WG (WG 名:目的)	山留め計画・管理 WG: 山留め計画・管理にかかわる本文と解説の検討・執筆。山留め設計 WG: 山留め設計に関する本文と解説の検討・執筆。地下水・周辺影響 WG: 地下水処理、周辺影響に関する本文と解説の検討執筆。		
2016 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:	

項目	自己評価		
委員会開催数	15 回(年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は除 く)			
講習会			
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画			
大会研究集会			
対外的意見表明・パブ リックコメント等	1.『山留め設計指針』本文原案について、本会HPで会員への意見募集を行った.		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1.『山留め設計指針』本文解説執筆,運営委員会査読終了,構造委員会査読対 応中. (100%)		
委員会活動の問題点 ・課題	1. なし		